

明芸館企画展にご来館いただき、ありがとうございました。

1月12日(火)から2月4日(木)まで明芸館で企画展「戦後70年 明治航空基地から明祥中学校へ～昭和から平成へ、明祥中学校区の変遷～」を開催いたしましたところ、学区の方々だけではなく市外からも多くの参観者にご来館いただきました。中には兵舎を使っていたころの明治中学校を卒業された方々もおみえになり、みなさん口々に「懐かしい」とおっしゃっていました。また、戦時中の様子や、明治中学校の様子もお聞かせいただいただけでなく、当時のアルバムを持ってきていただいた方もおみえになりました。改めて、本校の歴史の重さを感じるとともに、明祥中学校の先輩方から受け継いできた命の尊さについて考える機会となりました。

今後も、地域の方々の作品を中心とした作品展を企画して参りますので、ぜひご来校いただき、ご参観いただきたいと思います。

明祥中学校は昔、航空基地だったことは地図などで、よくわかりました。地図を見ると、今の明和小学校から和泉町まであり、とても広くてびっくりしました。昔の教科書に書いてある物語が「誰かが死んでしまったけれど、その人の死を忘れない。」という話が多く、**今の時代との違いを感じました**。また、明祥中は**エコにも力を入れていることがわかりました**。油ヶ淵を元の姿に戻すことはまだできていません。**私たちがやっていけないといけないと思いました**

1-2

展覧会を見て、明祥中学校は戦争中明治航空基地だったということを初めて知り、びっくりしました。展示してあった物を見て、一番印象に残っている物は戦争中に使っていた物です。水筒は今みたいな便利な形ではないことがわかりました。また、多くの戦死者が出たそうです。明祥中学校は「いのちを大切に生きる」という言葉を大切にしていると聞きました。**私も大切にしたいです**。

明和小学校6年松組

貴重な展示を拝見させていただき、ありがとうございました。貴校がこの展示をなされた主意文を読み、あらためて感銘いたしました。遙か昔、私の家(新川町)には明治基地の海軍航空兵の方が2名、毎日のように遊びに来ていたと母から聞いていましたので、戦後生まれの私もこの基地のことに興味をもっています。今この地を見るに、平和な平野ですが、ここに、戦闘機が飛んでいたとは。

「戦乱の 空を今飛ぶ 紙ヒコーキ」
いつまでも拙句のようでありますように。

碧南市在住の一般参観者の方

○校内書き初め会

・入 選

1-1	1-2
1-3	1-4
2-1	2-2
2-3	2-4
3-1	3-2
3-3	3-4

○安城市科学賞作品展

実験観察の部

・優秀賞

1-1 , 1-2

・入 賞

1-1 , 1-3 , 1-4 , 2-1

2-2 , 2-3 , 3-1 , 3-1

3-1 , 3-3 ,

発明工夫の部

・優秀賞

1-2 , 2-1 , 2-3

・入 賞

1-1 , 1-2 , 1-3 , 1-3

1-4 , 2-4 , 3-1 , 3-1

3-3 , 3-3 , 3-3 ,

○よい歯の子表彰

3-1 , 3-1 , 3-1 , 3-2

○愛知県選抜女子中学生ソフトテニスみよしインドア研修大会

・準優勝

2-1 , 2-1 , 2-2 , 2-2

2-2 , 2-4 , 2-4 , 1-2